



美容院と合唱祭の関係について

▼6月6日(金) ●●

梅雨前線がやってきました。静かに雨が降っています。毎年この時期になると、小1の時に初めて「梅雨」を意識した時のことを思い出します。小学生という最近のことに思えて、もうあれから11年、なぜか梅雨に年の移ろいを感じる今日この頃。ちなみに今日、1年生は避難訓練。大震災からは3年半だねとM井先生。色々と考えさせられます。最近はクラスの様子も変わってきて、いよいよ3年生なんだと感じます。…とか思っているともう6月。合唱祭も体育大会も星陵祭も近づき、ついでに(?)受験も近づいています。センターまで200日くらいかな。今日から放課後も合唱練(本格的に)。がんばります。

☆トゥーコ → コンドラチェフの波

▼6月10日(火) ●●

最近、どんどんいろんな部活が引退して行ってさみしいです(泣)。火曜は午前しかないし off だけど英語4hあるのでつらいです。35R女子には、今美容院ブーム来てるんですよ! 私も来週切りに行きます。合唱祭も来週なのでがんばりたいです。そろそろ晴れてほしい…。

☆コンドラチェフの波 → みみず

*

●●さんの<今日一日の感想>には、

*美容院ブームと合唱祭との間には、何か関係があるのでしょうか? 優勝して卒業アルバムにアップで出ることを予想して髪型を整えているとか?

とコメントしておいた。現代文でやった「間身体性」ではないが、髪型を整えるのは自分

のためにやるのではなく、見てくれる誰か(他人)を想定して整えるわけである。ということは、見られること=合唱祭ということに必然的になるわけである…というのは、かなり強引な論理?(笑) ぜひ髪型「も」整えて、晴れの舞台に上がろう。

ちなみに、前日の●●くんの感想には、

* (合唱祭・体育大会・星陵祭・センター) というわけで3年生は盛りだくさんです。しかし、入試は何度でもチャレンジできますが三大行事は一生であと一度のみ。後悔のないように。

とコメントしておいた。行事にも率先して取り組み、受験でも第一志望に合格するというのが「標準的な」日比谷生である。「最高の」日比谷生でなく、「標準的な」であるところがミソ。何も特別なことではないし、第一志望に合格する人の大部分が、行事にも積極的だった人だというのは、もう耳にタコができるほど聞いているに違いない。

いやあ、それは優秀な人であって自分ではないな…と思っている諸君、そんなことはない、今、ここにいる君たち自身が「標準的な」日比谷生なのである(あるいはそうなる可能性を秘めた諸君なのである)。

行事に精一杯燃え、部活にも精一杯燃えている時こそ、勉強にも身が入るといふものだ。逆に、行事に今一つ乗り切れていないと感じている諸君は、勉強しているつもりでも周囲との違和感が無意識の引っかかりとなって、結局は空回りの勉強を続けるだけになってしまいがちである。そうならないように、何事にも前向きに取り組むことが大切である。